



シラバス参照

タイトル「2014年度 教養科目シラバス」、フォルダ「2014年度 教養科目シラバス-2014年度「教養の森」科目群【科目群5】」
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	歴史学																																		
担当教員	海津 一郎																																		
対象学年		クラス																																	
講義室		開講学期	前期																																
曜日・時限	金 1	単位区分																																	
授業形態	講義	単位数	2																																
準備事項																																			
備考	全学部・全学年																																		
科目名 (英語表記)	History																																		
授業のねらい・概要・科目の位置付け	<p>3・11東日本大災害以後、過去の史実に学ぶこと、安全神話などの虚構を見破ることの重要性が再認識された。2014年の現在、日本列島の周辺の海は、領土問題と津波災害の危機で、かつてない緊張に包まれている。歴史学が今日ほど社会に求められている時代はない。</p> <p>歴史学とはどのような学問か、現実社会の中でどのように役立っているのか。この講義では、毎回ひとつのエピソードをとりあげて、歴史学をまなぶことの意義と役割を考えていきたい。とくに紀州は、世界にひらけた土地柄であり、日本史の枠に収まらない先駆者が現れて日本の牽引車となった。光の強い分、影の領域＝負の遺産も多く、それをも直視することによって時代の先を切り拓く可能性を秘めた魅力的なフィールドである。世界遺産紀伊半島のフィールドミュージアムやジオパークを楽しみ、学び、創造したい。</p>																																		
授業計画	<p>期間中に和歌山大学博物館などで関係展示や現地説明会が開催されているので、随時見学会を組んで現実から学ぶ。そのため、講義の順序が入れ替わることがある。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>戦後日本の救世主・歴史学者西岡虎之助 (和大出身)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ゾルゲ事件は和歌山からはじまったー世界大戦の情報戦ー</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>最後の共和国ラドロイスと秀吉ー中世の復権ー</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>和歌祭りの正体ー歴史学と観光資源ー</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>エルトゥールル号事件の深層ー歴史学と道徳ー</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>平家物語を考えるー歴史学と国文学</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>道成寺縁起と世界遺産ー歴史学と民俗学</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>源頼朝像の衝撃ー歴史学と美術史</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>ハレー彗星と災害の歴史ー歴史学と天文学</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>地震の社会史ー歴史学と地学ー</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>フィールドミュージアムあらぎ島ー新しい文化財科学</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>現実のなかの歴史学 (1) 領土・人権・景観その他</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>現実のなかの歴史学 (2)</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>現実のなかの歴史学 (3)</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>まとめ「歴史の名の毒・自治共和国の光と影」と試験</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	戦後日本の救世主・歴史学者西岡虎之助 (和大出身)	2	ゾルゲ事件は和歌山からはじまったー世界大戦の情報戦ー	3	最後の共和国ラドロイスと秀吉ー中世の復権ー	4	和歌祭りの正体ー歴史学と観光資源ー	5	エルトゥールル号事件の深層ー歴史学と道徳ー	6	平家物語を考えるー歴史学と国文学	7	道成寺縁起と世界遺産ー歴史学と民俗学	8	源頼朝像の衝撃ー歴史学と美術史	9	ハレー彗星と災害の歴史ー歴史学と天文学	10	地震の社会史ー歴史学と地学ー	11	フィールドミュージアムあらぎ島ー新しい文化財科学	12	現実のなかの歴史学 (1) 領土・人権・景観その他	13	現実のなかの歴史学 (2)	14	現実のなかの歴史学 (3)	15	まとめ「歴史の名の毒・自治共和国の光と影」と試験
回	内容																																		
1	戦後日本の救世主・歴史学者西岡虎之助 (和大出身)																																		
2	ゾルゲ事件は和歌山からはじまったー世界大戦の情報戦ー																																		
3	最後の共和国ラドロイスと秀吉ー中世の復権ー																																		
4	和歌祭りの正体ー歴史学と観光資源ー																																		
5	エルトゥールル号事件の深層ー歴史学と道徳ー																																		
6	平家物語を考えるー歴史学と国文学																																		
7	道成寺縁起と世界遺産ー歴史学と民俗学																																		
8	源頼朝像の衝撃ー歴史学と美術史																																		
9	ハレー彗星と災害の歴史ー歴史学と天文学																																		
10	地震の社会史ー歴史学と地学ー																																		
11	フィールドミュージアムあらぎ島ー新しい文化財科学																																		
12	現実のなかの歴史学 (1) 領土・人権・景観その他																																		
13	現実のなかの歴史学 (2)																																		
14	現実のなかの歴史学 (3)																																		
15	まとめ「歴史の名の毒・自治共和国の光と影」と試験																																		

到達目標	日本歴史に関心を持ち、現代を知るために、基本的な事実と流れについて史料批判にもとづき理解する姿勢をもっているか点検する。また個別テーマについて自分から発展的に学習することが出来るか。
成績評価方法	出席10%、レポート30%、定期試験60%。
教科書	なし
参考書	毎回授業で紹介するが、全体に関わるものとして『角川最新版日本史辞典』角川書店、永原慶二『20世紀日本の歴史学』吉川弘文館、木村茂光編『戦後歴史学辞典』東京堂出版、『新詳世界史B』帝国書院（高校世界史教科書）。また、図書館1階の月刊誌コーナーを週1回散策して『歴史評論』『歴史学研究』『歴史地理教育』から関心のある論文を読むこと。新聞を採ること（切抜きをすること）。
履修上の注意・メッセージ	欠席が3分1以上の場合は単位を認定しない。授業期間の内、感想文や見学レポート、課題レポート提出を随時求める。 復習・予習について。期間中に講義に関する博物館の展示等を紹介するので積極的に見学すること。また講義で紹介推薦した図書類についても学習すること。
授業時間外学習	本授業の授業計画に沿って、準備学習と復習を行ってください。さらに、授業内容に関連する課題に関する調査・考察を含めて、毎回の授業ごとに自主的学習を求めます。図書館での学習について、「参考書」の記述も参照のこと。

